

入間市立藤沢中学校 学校だより
第9号 令和3年10月29日
校長 山田 亮太

学校教育目標 自立と貢献



日々新たに

逆境を吹き飛ばすような体育祭



見事な秋晴れの下、熱い戦いが繰り広げられた1日となりました。9月から延期となっていた、第75回藤沢中学校体育祭が10月8日（金）に開催されました。

今年の体育祭も学年ごとの実施となりました。

全校で一つになっての競技や、学年間で互いの競技を見合うことはできませんでしたが、お互いの体育祭にかける熱い思いは必ず伝わったと、信じています。

1年生は、小学生とは一味違う中学生らしいひたむきな姿勢がみられ、頼もしさを感じました。2年生は、昨年の1年生の時よりもさらにレベルアップして、迫力のある戦いを見ることができました。そして、3年生とあすか学級は、熱い戦いの中にも競技を心から楽しんでいる余裕が感じられました。その3年生とあすか学級の雄姿を1・2年生にぜひ見せてあげたかったなあと感じずにはいられませんでした。

そして、大縄跳びでは、クラスの心が一つになった瞬間を、全員リレーでは、一人一人が全力を出している姿を見ることができ、私をはじめたくさんの方の胸を熱くしました。

今年のスローガン「逆境なんて吹き飛ばせ！嵐の藤中魂！」のように、みんなの熱い魂でこの逆境を吹き飛ばし、感動のある体育祭になったと思います。体育祭を終えた後の生徒の表情から、全力を出し切り、みんなと力を合わせて取り組んだという充実感を強く感じました。みなさんのおかげで感動を味わうことができました。感謝しています。



健闘！入間市駅伝大会

10/21（木）、入間市駅伝大会が黒須運動公園にて開催されました。今年度もコロナ禍の中でしたが、チーム数を各校男女2チームずつに絞って実施することができました。短期集中の練習となりましたが、選手たちは濃密で質の高い練習を乗り越え、当日は素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。



最高順位は男子Aチームが4位、女子Aチームが7位でした。当日は残念ながら出場は叶わなかったものの、選手のサポートや応援を頑張ってくれた生徒もいました。駅伝に携わった生徒たちからひたむきに努力する熱い思いと自分も頑張ろうという気持ちをもらいました。

女子Aチーム 第7位

3年

2年

女子Bチーム 第10位

3年

2年

1年

男子Aチーム 第4位

2年

1年

男子Bチーム 第16位

2年

1年

表彰 おめでとうございます！

入間市駅伝男子Aチーム 4位入賞

入間地区児童生徒発明創意くふう展 優良賞 1年

入間市創意工夫展 優秀賞 2年

1年

入間市科学展 入賞 3年

2年

1年

入間市読書感想文コンクール 特選 1年

入選 2年

1年



秋の読書 おすすめの一冊

中西モトオ著「鬼人幻燈抄（1）」です。江戸から現代、闘う意味を問いながら時空を旅する鬼切りの宿命を負った男を描くシリーズ第1巻。

私の好きな剣劇、化け物退治、成長物語が詰め込まれています。クライマックスでは、これまでの人間模様が予想外の展開を見せ、この物語の深さを感じました。人も鬼も愛憎深い存在であることを思い知らされ、身近な人をもっと大切にしたいと思わずにはいられませんでした。



今月の言葉 「当たり前のごことに感謝できるようになったら強くなる。
身近な幸せに気づくようになった人は強くなる」

谷崎重幸（東福岡高等学校ラグビーフットボール部監督）